



あまっちん

Vol. 118

2020. 3. 1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係)

GREEN GUNMA

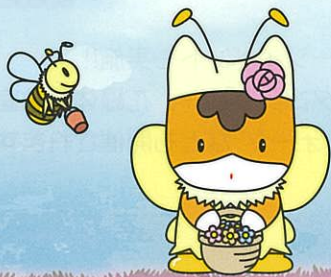
4/25(土) 5/24(日)

～ふるさとキラキラフェスティバル～

花と緑のぐんまづくり2020 in 藤岡

メイン会場／ふじの咲く丘

サテライト会場／ららん藤岡、中央公園、鬼石中心市街地
おもてなし会場／藤岡市中心市街地、藤岡総合運動公園、高山社跡
主と火の里、毛野国自石丘陵公園、桜山公園
藤岡市総合学習センター



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」



GREEN GUNMA

●「花と緑のぐんまづくり2020 in 藤岡
～ふるさとキラキラフェスティバル～」の開催!!

【連載】あの記事は今 No.8 **100人の常人よりも1人のおもしろい人**

【トピックス】ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム

【投稿】令和元年度 群馬県景観講演会

マーチィ'sROOM

- マーチィに訊け まちづくりライブラリーからおすすめの一冊
- マーチィ VOICE ファシリテーター紹介
- マーチィの掲示板 国土交通大学校へ行ってきました!

【まちづくりイベント情報】県内で行われるイベントの紹介

- まち'sクリの独り言



「花と緑のぐんまづくり2020in藤岡 ～ふるさとキラキラフェスティバル～」の開催!!

群馬県 県土整備部 都市計画課
藤岡市 都市建設部 都市施設課

■ ふるさとキラキラフェスティバルとは

本フェスティバルは、平成20年に開催された第25回「全国都市緑化ぐんまフェア」の理念を引継ぎ、県民総参加でふるさと「ぐんま」を花と緑にあふれ、活力ある美しい地域にするため、毎年県内各地を回って開催しているものです。

第12回目を迎える今年は藤岡市で実施されますが、ふじが見事に咲き誇る『ふじの咲く丘』をメイン会場として盛大に開催されます。

■ 開催概要

- ・開催期間 2020年4月25日(土)～5月24日(日)
- ・メイン会場 ふじの咲く丘(庚申山総合公園・みかぼみらい館)
- ・サテライト会場 ららん藤岡、中央公園、
鬼石中心市街地
- ・おもてなし会場 藤岡市中心市街地、藤岡総合運動公園、
高山社跡、土と火の里、
毛野国白石丘陵公園、桜山公園、
藤岡市総合学習センター

※開催期間中の週末及び祝日には、各種ステージイベントも実施!!

※飾花だけでなく、花と緑のコンテスト、スタンプラリー、花緑体験教室、など多数の催しを開催!!

※また、開催期間中は“ふじまつり”や“ふじウォーク”なども開催されます!!



■ 開催テーマ

「みんなが主役 笑顔を咲かせる花のまち“ふじおか”」

藤岡市は、日本海から太平洋まで日本列島を縦横に結ぶ、高速自動車交通ネットワークの結節点であり、群馬県の玄関口として産業・文化・観光など様々な分野で広域交流が盛んな、緑と清流に恵まれた山紫水明な地です。

フェスティバルでは、花と緑を通したふれあいの中で地域住民の参加を促し、花と緑と笑顔あふれる、地域住民みんなが主役となるようなまちづくりを進め、一過性のイベントでなく、持続性のあるイベントを目指して取り組みます。

■ 特色

【住民・地域参加】

- ◆既存の花壇及び市内公民館等への花植え・管理等の参加協力
- ◆花植え可能な未利用地(休耕田や空き地など)での花壇作り
- ◆市内の教育機関(幼・小・中・高・大)や保育園等との連携

【地域の魅力のPR】

- ◆様々なイベントを実施し、藤岡市の持つ地域としての魅力を市内外にPRします。

◆ららん藤岡・ふじの咲く丘・高山社跡・桜山公園などの藤岡市が誇る地域資源を、花と緑で飾り、さらなる価値の向上につなげます。

■ 会場整備(飾花計画)について

「花と緑のぐんまづくり2020 in 藤岡」では、花と緑にあふれた“ふじおか”をPRするため、趣向を凝らした飾花を行い、訪れた皆さまをお出迎えします。

メイン会場である、ふじの咲く丘では、約2,000㎡の色とりどりの花が咲き誇る大花壇の整備、姉妹都市である石川県羽咋市や交流のある東京都中央区の自治体花壇の設置、全長250mの藤棚周辺の飾花などを行い、「色とりどりの花々」と「ふじの花」の共演による華やかさを演出します。

サテライト会場である、道の駅ららん藤岡では、みなかみ町(令和元年開催)・桐生市(令和3年開催)の協力により、それぞれの地域の魅力あふれるPR花壇を設置するなど、藤岡市の玄関口を花で彩ります。

おもてなし会場である、毛野国白石丘陵公園では、一昨年の「群馬HANI-1(はにわん)グランプリ」で1位を獲得した「笑う埴輪」の花の地上絵を作成します。菜の花の黄色いキャンパスに花で描かれる巨大な「笑う埴輪」の地上絵は必見です。

その他の会場でも、市内の園児による「お絵かき花壇」や、世界文化遺産高山社跡と花の共演、沿道の飾花などを予定していますので、花と緑あふれるまち“ふじおか”へ是非、お越しください。

■ イベントについて

例年実施している、「花緑体験教室」は道の駅ららん藤岡で、「花と緑のコンテスト」はふじの咲く丘にて実施します。“ふじおか”らしさを出した教室も開催予定ですので、興味のある方は是非ご参加ください。(詳しくはチラシやHPをご覧ください)

さらに、同時期に開催される「ふじまつり」や「ふじウォーク」、「駅からハイキング」、「オープンガーデン」などの人気イベントともコラボし、藤岡市を盛り上げていきます。他にも、みかぼみらい館を会場としたコンサートや音楽祭などのイベント、鬼石中心市街地や桜山公園を活用したイベントも予定しています。

■ 花と緑のぐんまづくりHPについて

ここでは紹介しきれない情報も数多くありますので、詳細は以下HPに随時掲載していきます。是非、アクセスしてみてください。

花と緑のぐんまづくりHP

○群馬県都市計画課 <https://www.hanatomidori.net/>

○藤岡市都市施設課 <https://www.city.fujioka.gunma.jp/hanamidori/index.html>



沿道を彩る花飾り



花と緑あふれるステージイベント



笑う埴輪



花緑体験教室





あの記事は今 No.8

100人の常人よりも1人のおもしろい人

館林市 経済部 商工課

■ 前回(112号)の振り返り

おっ!! まっちゃん〜どおーさま。

前回、館林市は群馬県全体の自動車保有率の平均を超えて、車への依存度が特に高く、まちなかには人が歩かなくなり、中心市街地の衰退がより加速しているとお話しました。そうした状況を解決するために、まちなかにある空き家、空き店舗、公共空間などの遊休不動産を活用して、まちに変化をもたらす、官民連携して、自分たちの欲しい暮らしをつくる「たてばやしリノベーションまちづくり」がスタートしたことをお伝えしました。

■ リノベーションスクールとまちの動き

2018年12月と2019年10月の2回にわたって、リノベーションスクールを開催しました。市内のみならず、全国から受講生が集い、つながり、まちの課題に向き合う3日間を通して、「受講生」は「仲間」になりました。そして、主体性をもって、まちを自分ごととして捉え、「あったらいいな」と思う、コトやモノをまちに創出しようとしています。

1回目のスクールで提案のあった「SORANOMONシアター」は昨年12月に一般公開の屋外上映会を成功させました。今春には「TATEBAYASHI PUBLIC HOUSE」がオープンし、続けて駅前「TARGET」もオープンする予定です。1回目のスクール対象物件はすべて実現化に向けて進んでいます。

2回目のスクールは、商店街の空き店舗や、70年余り地域に愛されながらも昨年に閉店した店舗が対象物件となりました。スクールが終わって間もなく、物件の1つを試験的に空き家バルとして明かりを灯し、『最初の晩餐』として、まずは空き家を使って楽しむことを発信しています。

■ 館林初「家守舎」の誕生

江戸時代、不在地主に代わって家屋を管理した人のことを「家守」といいます。店子の相談ごとや、冠婚葬祭などの公共の役割を担い、「いいまちにはいい家守がいた」そうです。その現代版家守として、空き家と創業者(プレイヤー)をつなぐキーパーソンが館林市に現れました。初の家守舎の誕生が、なにかを始めたい人、欲しい暮らしを手に入れたい人の、チャレンジを後押しする支えになると期待しています。

■ これからのまちづくり

人口減少に加えて、人の流れの東京一極集中が続きます。きっと、これは止めることのできない流れです。そうであるならば、マクロでは都心に人が集中したとしても、ミクロでは、おもしろい人が館林市に集結する構造を作りたいと思っています。

「100人の常人よりも1人のおもしろい人」が来てくれること、前向きで良い意味での「変態」を迎えることを目指し、1人1人のハートに突き刺さる、仕組みと仕掛けを届け続けます。2020年、おもしろい仲間のおもしろい発想とチャレンジで駆け抜けます!

え、もう終わり? あ〜あ。館林市の「おもしろい」をもっとお伝えしたかったのに紙面が足りません。もっともっと知りたくなったあなたは、きっと「おもしろい人」です。さあ、一緒に仲間になっておもしろいことしませんか? 館林で、おまっちゃん〜していま〜す!!



SORANOMONシアターの公開上映



最初の晩餐(中央は不動産のオーナー)



おもしろい人が集結するまちに



リノベーションまちづくりの仲間たち



Facebook

たてばやしリノベーションまちづくりの「これまで」と「これから」の情報を配信しています。また、リノベーションスクールの公開プレゼンの様子はYou tubeからご覧いただけます。「リノベーションスクール たてばやし」と検索してください。



ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム

群馬県 県土整備部 都市計画課

令和2年2月5日(水)に群馬県社会福祉総合センター8階大ホールで群馬県都市計画協会と群馬県の共催で「ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム」が開催されました。

■ 基調講演「多様なライフスタイルを支える都市と交通の未来」

～都市と交通の真の融合が持続可能な地域をつくる～



大沢教授

人口減少と高齢化が同時に進行する中、これからは“まちのまとまり”を維持し、「持続可能なまちづくり」を考える必要があることから、日本大学理工学部土木工学科の大沢昌玄教授に都市と交通の連携の必要性についてご講演いただきました。

講演では、人口の推移や交通手段の構成、世代別外出率、公共交通の利用状況等、様々な資料を用いてそこから考えられることなどを丁寧に説明いただきました。魅力のある都市になるためには、都市と交通の融合が大切であり、駅やバス停をただの公共交通の施設としてではなく、地域に開かれた

空間にすることや近い将来必ずやってくる自動運転社会に備え、今から創造することが重要であるとお話しいただきました。大沢教授、貴重なご講演をありがとうございました。

■ 事例発表1 都市計画区域マスタープランを見直します

都市計画区域マスタープランとは、群馬県が持続可能なまちづくりに向けて、広域的な観点から定める基本的な方針のことで、現状分析や将来予測のほか、区域区分や土地利用、都市施設の整備等の方針と各個別都市計画区域ごとの方針等から構成されており、概ね5年ごとに見直しを行っています。

今回土地利用と交通について見直しが行われ、①「まちのまとまりの形成」に向けて、構外の土地利用規制を厳格化する方針と②多様な移動手段を確保するために公共交通の強化・快適化に関する方針について明記しました。

このことについて、群馬県都市計画課の佐藤副主幹より説明をいただきました。



佐藤副主幹

■ 事例発表2 官民連携まちづくりについて

官民連携まちづくりとは、“官”の公共空間を“民”が活用し、地域経済を動かし、まちの経営課題を解決するための取り組みのことです。群馬県を取り巻く社会状況を取り上げながら、官民連携まちづくりの必要性について、群馬県都市計画課の高橋副主幹より説明をいただきました。全国で行われている活用事例のほか、群馬県の官民連携プロジェクトチームの取組についても紹介がされました。



高橋副主幹



令和元年度 群馬県景観講演会

群馬県 県土整備部 都市計画課

群馬県と群馬県都市計画協会の共催による景観講演会が令和元年12月10日(火)、群馬県庁29階(292会議室)で開催されました。

公益社団法人日本サインデザイン協会理事で景観デザイナーの宮沢功氏と同協会副会長で(株)竹内デザイン一級建築士事務所代表取締役の竹内誠氏を講師に迎え、景観と屋外広告物をテーマとして講演をしていただきました。

宮沢氏からは、『景観と屋外広告物の関わり、その役割とあり方』として、1900年代初頭から現代にかけての屋外広告物の変遷に伴う街の様相と、屋外広告物に求められる社会的役割について、国内外の屋外広告物によるまちづくりの事例を交えて、お話していただきました。

竹内氏からは、群馬県都市計画課が作成した3つのガイドライン(※)について、活用に向けた解説と地域の魅力を高めるための工夫等について、お話していただきました。

お二方の講演を通して、屋外広告物をまちのアクセントとして活用し、地域の活性化につなげるという事例や、周辺景観と調和させる考え方などは、参加者にとって、とても参考になったことと思います。

なお、3つのガイドラインは、群馬県ホームページにて公開していますので、是非参考としてください。



宮沢 功氏



竹内 誠氏



景観講演会の様子

(※)ガイドライン

- ・ 上信自動車道景観誘導地域における統一デザイン集合看板 ルール&ガイドライン(H30.5)
[群馬県 HP <https://www.pref.gunma.jp/06/h5800348.html>]
- ・ 上信自動車道景観誘導地域とその周辺地域における屋外広告物ガイドライン(H31.3)
[群馬県 HP <https://www.pref.gunma.jp/06/h5800348.html>]
- ・ 「ぐんまの風景を魅せる公共サイン」ガイドライン(H31.3)
[群馬県 HP https://www.pref.gunma.jp/06/h58g_00085.html]



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「公園のグッドプラクティス：新しい公園経営に向けて」
著者/公園のユニバーサルデザイン研究チーム 出版社/鹿島出版会



今号のおすすめ
ライブラリー
こちら!



最近では、使い方が限られていた「道路」も、「官民連携」をキーワードに様々な使い道が広がろうとしている。「公園」は、基本的には、誰でも自由に出入りして、様々な活動の可能性がある公共空間の代表格として、「道路」よりも早く「官民連携」の扉が開かれていたと思う。

本書の「民」は、指定管理者のようなプロというよりも、地域住民や様々な得意分野を持っている個人を想定している。

立地や施設はもとより、サービスなどの個性が魅力として存分に発揮されて誰もが楽しめる場所になっている。そんな公園を本書では「難題解決に挑んだ」取組み、取組みを巧みに組み合わせた「グッドプラクティス」の公園と定義し紹介しており、そこには「民」の関わりが不可欠であった。

今後、まちなかの空き地を公園や広場として活用する機会も増えると思われる。地域住民、様々なプレイヤーを巻き込んで、小さくても地域の課題解決に資する使ってもらえる公園を少しずつ増やしたいものである。

マーチィ VOICE

●ファシリテーターの紹介●

沼田市 街なか対策課 安藤 一輝



安藤 一輝さん



講座の様子

令和元年7月に群馬県まちづくりファシリテーターの認定を受けました、安藤です。

今回、沼田市職員でこの講座を受けたことのある先輩方の勧めもあり、平成30年度「魅力あるまちづくりのパートナーネットワーク講座」を受講させていただきました。私の所属している課は中心市街地に関する業務を行っており、ファシリテーターとしての技術が必要になってくる場面も多々あります。講師の天下先生の面白いコメントを交えながら、ファシリテーターとして行動するための技術

を楽しく学び、講義中に実際にその技術を使ってグループワークを行ったことで、講座終了以降の業務等に役立てることができました。また、この講座でまち歩き等をしたことで開催地の現状や特徴を知ることができ、他市町村のまちづくりの現状等も知ることができ、大変参考になりました。

この講座で学んだことを今後も活かしながら日々の業務を行って行きたいと思います。

ファシリテーターって何なんだ?と疑問に思った方や受けるのに迷っている方がおりましたら是非一度受講してみてください!

マーチィの掲示板

国土交通大学校へ行ってきました!



鶴川駅周辺をリサーチしました

こんにちは。群馬県都市計画課まちづくり室企画推進係の村上です。

昨年の11月25日から12月6日までの12日間、国土交通大学校で開催された「都市行政(ストック時代の都市経営戦略・官民連携まちづくり)研修」に参加してきました。この研修では、官民連携事業の最先端で活躍する方々の講義を受けることができます。現地講義もあり、廃校になった中学校を活用した「アーツ千代田3331」や人が近寄らない公園から人が集まる公園に生まれ変わった「南池袋公園」などを視察しました。

また、東京都町田市にある鶴川駅をモデル地区として、官民連携まちづくりの戦略構想と施策の提案を行う班別ゼミナール課題にも取り組みました。課題地区のエリアリサーチや地域経営課題分析を行い、施策を提案するので、講義で学んだ分析手法を実践することができます。

研修に参加し、とても印象に残っていることは、官民連携まちづくりに関わっている方々の共通点、「ライフスタイルを描けるまち」を目指しているという点でした。住みたいまちの姿(ビジョン)を描き、当事者意識をもって参加することが、官民連携まちづくりの第一歩だと感じました。

この研修には、全国各地から官民連携まちづくりに関わっている研修生が集まります。研修を通して様々な情報交換ができるので、とても貴重な経験となりました。もし、興味がある方がいましたら、ぜひ参加していただきたいなと思います。



廃校を活用したアーツ千代田3331



まちづくり イベント情報



キラッとから観光キャンペーン オープニングフェスタ 楽市楽座 in から

茶会や雛人形の展示、特産物の販売等甘楽の春の幕開けを飾るイベントです。

■3月20日(金・祝) 10:00~13:00

■甘楽町小幡

【お問い合わせ先】

産業課 商工観光係

TEL 0274-74-3131



沼田公園桜まつり

開花時期に1500個の提灯点灯と公園の象徴である御殿桜と鐘楼がライトアップされます。期間中露店が出店されるほか4月12日(日)10:00~15:30にはフリーマーケットやステージショー、グルメフェスタが催されます。

■4月3日(金)~23日(木)

露店: 8:30~22:00

ライトアップ: 18:00~22:00

■沼田公園

【お問い合わせ先】

沼田商工会議所

TEL 0278-23-1137



第28回新里こどもフェスタ (桜まつり)

昔の遊び体験・ペットとのふれあい・消防車乗車体験(小学生以下対象)のほか、飲食コーナー、フリーマーケット、和太鼓演奏などを実施します。

■4月5日(日) 10:00~14:00

■新里総合グラウンド(桐生市新里町新川3069)

【お問い合わせ先】

桐生市新里商工会

TEL 0277-74-5353



第36回城下町 小幡さくら祭り「武者行列」

桜並木の中を武者の行列が練り歩く甘楽町の一大イベントです。

■4月5日(日)

武者行列 10:00~12:00

凱旋式 13:00~

■甘楽町小幡

【お問い合わせ先】

産業課 商工観光係

TEL 0274-74-3131



老神温泉 星空観察会

標高700mにある老神温泉で、漆黒の空に満天の星が望めます。澄んだ空気と広視界の中、天の川や夏の三大三角形、秋の四角形、流れ星などの観察をしませんか?星が見えない場合は、室内で星座や宇宙の説明をします。

■4月18日(土) 19:30~21:00

■沼田市利根観光会館(沼田市利根町老神607-1)

【お問い合わせ先】

老神温泉観光協会

TEL 0278-56-3013



老神温泉朝市

近隣の人が持ち寄る採れたての野菜や季節の果物、自慢の漬物などが並び老神温泉名物の朝市。雨天時も開催しています。

■4月20日(月)~11月20日(金) 6:00~7:30

■利根観光会館前駐車場

【お問い合わせ先】

老神温泉観光協会

TEL 0278-56-3013



たんばら高原・星空観察会

群馬ステーションキャンペーンにちなんだ特別の観察会。普段は実施しない春に、標高1300mの圧倒的な広視野を誇る玉原高原で、満天の星空のもと観察会を行います。

■4月25日(土) 19:30~21:00

■たんばらスキーパーク

【お問い合わせ先】

沼田市観光協会

TEL 0278-25-8555



老神温泉大蛇まつり

赤城神社境内で厳粛な儀式が終わると威勢の良い男女大勢が大きなへびの形の神輿を担ぎ、かけ声も華やかに温泉街を練り歩きます。今年は群馬ステーションキャンペーンということで普段は旧年にしか登場しない108mの大蛇みこしを特別に渡御します。

■5月8日(金)、9日(土)

11:00~赤城神社神事(予定)

■老神温泉街

【お問い合わせ先】

老神温泉観光協会

TEL 0278-56-3013



未経験でも大丈夫! 4人~7人の職場で、60代の方が活躍してます!

**吾妻郡の高齢者施設で
お食事を提供するお仕事です!**

・交通費支給(車通勤もOK)・食事付き・シフト制(日・祝は交代)

<p>短い時間で家庭と両立したい!</p> <p>勤務地 なかんじょ在宅ケアセンター 吾妻郡中之条町大字中之条町</p> <p>時給: 835円~ 時間: ①6:30~10:30 ②9:00~14:00(休憩1h) ③14:00~19:30</p>	<p>しっかり長時間働きたい!</p> <p>勤務地 あがつま在宅ケアセンター 吾妻郡東吾妻町大字原町</p> <p>時給: 850円~ 時間: ①5:00~14:00(休憩1h) ②12:15~19:30(休憩45分)</p>
---	---

上記の時間帯以外も、ご相談下さい!

ベストフードサービス株式会社 TEL 0120-100-732
東京都墨田区横網2-14-5大川ビル <http://www.bestfood.co.jp/>

帝京大学 経済学部 観光経営学科
TEIKYO Faculty of Economics Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持った人材を育成します

- 観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
- 旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
- 実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

春のオープンキャンパス 3/22(日) 事前予約制 入場自由
10:00~15:00
・大学説明会・学生によるキャンパスツアー、フリートーク
・体験授業・学科説明会・個別相談
・詳細はホームページをご覧ください。

八王子キャンパス広報グループ
お問い合わせ先 TEL: 0120-508-739 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
URL: <http://www.teikyo-u.ac.jp>

まち'sクリの独り言



今年度もあっという間に1年が経とうとしているクリ。寄稿にご協力いただいた皆様方に感謝ですクリ。今年の編集委員もいい人ばかりで、充実した「おっ!まちい~」を発刊することができたクリ。ありがとうございましたクリ。今年度もたくさんの方のまちに行きまわってまち歩きをして新発見があったりうれしかったクリ。本誌を見ていただいた人もまち歩きしたくなるような情報をこれからも提供していきたいクリ。来年度も引き続き、「おっ!まちい~」をどうぞよろしくお願ひしますクリ~。

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係) TEL 027-226-3665 URL <http://www.pref.gunma.jp/06/h5810001.html>